



## 電話機 NTP リファレンスの設定

---

必要な場合には、電話機の Network Time Protocol (NTP; ネットワーク タイム プロトコル) リファレンスを Cisco Unified Communications Manager の管理ページで設定すると、SIP Phone が日付と時刻を NTP サーバから取得するようになります。どの NTP サーバも応答しない場合、SIP 電話機は、日付と時刻の REGISTER メッセージに対する 200 OK 応答の日付ヘッダーを使用します。

電話機 NTP リファレンスを Cisco Unified Communications Manager の管理ページに追加したら、そのリファレンスを日付 / 時間グループに追加する必要があります。日付 / 時間グループでは、電話機でアクセスする最初のサーバから順に、電話機 NTP リファレンスに優先順位を設定することができます。

日付 / 時間グループの設定はデバイス プール内で指定し、デバイス プールは電話機ページで指定します。

電話機 NTP リファレンスを設定するには、次のトピックを参照してください。

- [電話機 NTP リファレンスの検索 \(P.5-2\)](#)
- [電話機 NTP リファレンスの設定 \(P.5-3\)](#)
- [電話機 NTP リファレンスの設定値 \(P.5-4\)](#)
- [電話機 NTP リファレンスの削除 \(P.5-5\)](#)

## 電話機 NTP リファレンスの検索

Cisco Unified Communications Manager の管理ページでは、複数の電話機 NTP リファレンスを設定することができます。このため、Cisco Unified Communications Manager の管理ページでは個々の電話機 NTP リファレンスを検索できるようになっています。Cisco Unified Communications Manager の管理ページに存在する電話機 NTP リファレンスを検索する手順は、次のとおりです。



(注)

ブラウザセッションでの作業中は、検索 / リストの設定がクライアント マシンの cookie に保存されます。他のメニュー項目に移動してからこのメニュー項目に戻ってくる場合や、ブラウザを閉じてから再び新しくブラウザ ウィンドウを開いた場合でも、検索に変更を加えない限り、Cisco Unified Communications Manager の検索設定は保持されます。

### 手順

**ステップ 1** [システム] > [電話用 NTP] の順に選択します。

[電話用 NTP の検索と一覧表示 (Find and List Phone NTP References)] ウィンドウが表示されます。アクティブな (前回の) クエリーのレコードも、ウィンドウに表示されることがあります。

**ステップ 2** データベース内のすべてのレコードを検索するには、ダイアログボックスが空であることを確認し、[ステップ 3](#)に進んでください。

レコードをフィルタリングまたは検索する手順は、次のとおりです。

- 最初のドロップダウン リスト ボックスから、検索パラメータを選択します。
- 2 番目のドロップダウン リスト ボックスから、検索パターンを選択します。
- 必要に応じて、適切な検索テキストを指定します。



(注)

検索条件を追加するには、[+] ボタンをクリックします。条件を追加すると、指定したすべての条件に一致するレコードが検索されます。条件を削除するには、[-] ボタンをクリックして最後に追加した条件を削除するか、[フィルタのクリア] ボタンをクリックして、追加したすべての検索条件を削除してください。

**ステップ 3** [検索] をクリックします。

一致するすべてのレコードが表示されます。[ページあたりの行数] ドロップダウン リスト ボックスから別の値を選択して、各ページに表示する項目の数を変更できます。



(注)

該当するレコードの横にあるチェックボックスをオンにして [選択項目の削除] をクリックすると、複数のレコードをデータベースから削除できます。[すべてを選択] をクリックして [選択項目の削除] をクリックすると、この選択対象として設定可能なすべてのレコードを削除できます。

**ステップ 4** 表示されたレコードのリストで、表示するレコードのリンクをクリックします。



(注) リストのヘッダーに上矢印または下矢印がある場合、その矢印をクリックして、ソート順序を逆にします。

選択した項目がウィンドウに表示されます。

#### 追加情報

P.5-6 の「関連項目」を参照してください。

## 電話機 NTP リファレンスの設定

電話機 NTP リファレンスを Cisco Unified Communications Manager データベースに追加する手順、およびデータベース内の電話機 NTP リファレンスを更新する手順は、次のとおりです。

#### 手順

**ステップ 1** [システム] > [電話用 NTP] の順に選択します。

[電話用 NTP の検索と一覧表示 (Find and List Phone NTP References)] ウィンドウが表示されます。

**ステップ 2** 次のいずれかの作業を行います。

- 電話機 NTP リファレンスを Cisco Unified Communications Manager データベースに追加するには、[新規追加] ボタンをクリックし、[ステップ 3](#) に進みます。
- 既存の電話機 NTP リファレンスを更新するには、既存の電話機 NTP リファレンスを見つけて ([P.5-2](#) の「電話機 NTP リファレンスの検索」を参照)、[ステップ 3](#) に進みます。

**ステップ 3** 適切な設定値を入力します ([表 5-1](#) を参照)。

**ステップ 4** 設定をデータベースに保存するには、ウィンドウ左上のツールバーに表示されている [保存] アイコンをクリックします。または、ウィンドウの一番下に表示されている [保存] ボタンをクリックします。

#### 次の手順

新しい電話機 NTP リファレンスを Cisco Unified Communications Manager データベースに追加したら、そのリファレンスを日付/時間グループに割り当てます。詳細については、[P.6-3](#) の「[日付/時間グループの設定](#)」を参照してください。

#### 追加情報

P.5-6 の「関連項目」を参照してください。

## 電話機 NTP リファレンスの設定値

表 5-1 では、電話機 NTP リファレンスの設定値について説明します。関連する手順については、P.5-6 の「関連項目」を参照してください。

表 5-1 電話機 NTP リファレンスの設定値

フィールド	説明
[IP アドレス]	<p>SIP 電話機が日時の取得に使用する NTP サーバの IP アドレスを入力します。</p> <p> (注) Cisco Unified Communications Manager は、電話機 NTP リファレンスとして設定できません。</p>
[説明]	<p>電話機 NTP リファレンスの説明を入力します。[IP アドレス] フィールドにある情報が、Cisco Unified Communications Manager の管理ページによって [説明] フィールドに自動的に入力されます。必要に応じて、この情報を変更することができます。</p>
[モード (Mode)]	<p>ドロップダウン リスト ボックスから、電話機 NTP リファレンスのモードを選択します。選択できる値は、次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>[ダイレクトブロードキャスト]: このデフォルト NTP モードを選択すると、電話機は任意の NTP サーバから日時情報を取得しますが、リストされている NTP サーバ (1st = プライマリ、2nd = セカンダリ) を優先的に使用します。たとえば、電話機の設定で A がプライマリ NTP サーバ、B がセカンダリ (バックアップ) NTP サーバになっている場合、電話機は NTP サーバ A からのブロードキャスト パケットを使用 (日時を取得) します。NTP サーバ A がブロードキャストを実行していない場合は、NTP サーバ B からの日時情報にアクセスします。どちらの NTP サーバもブロードキャストを実行していない場合は、他の任意の NTP サーバからの日時情報にアクセスします。他の NTP サーバもブロードキャストを実行していない場合、電話機は REGISTER メッセージに対する Cisco Unified Communications Manager 200 OK 応答から日時を取得します。</li> <li>[ユニキャスト]: このモードを選択した場合、電話機は特定の NTP サーバに NTP クエリー パケットを送信します。応答を受信できない場合、電話機は他の任意の NTP サーバからの日時情報にアクセスします。他の NTP サーバも応答しない場合、電話機は REGISTER メッセージに対する Cisco Unified Communications Manager 200 OK 応答から日時を取得します。</li> </ul> <p> (注) Cisco Unified Communications Manager は、現時点ではマルチキャストモードおよびユニキャストモードをサポートしていません。これらのモードを選択した場合は、デフォルトのダイレクトブロードキャストモードに設定されます。</p>

## 電話機 NTP リファレンスの削除

Cisco Unified Communications Manager データベースから電話機 NTP リファレンスを削除する手順は、次のとおりです。

### 始める前に

電話機 NTP リファレンスを Cisco Unified Communications Manager の管理ページから削除するには、そのリファレンスを事前に日付 / 時間グループから削除する必要があります。電話機 NTP リファレンスを使用している日付 / 時間グループを検索するには、[電話用 NTP の設定 (Phone NTP Reference Configuration)] ウィンドウの [関連リンク] ドロップダウンリストボックスにある [依存関係レコード] を選択し、[移動] をクリックします。電話機 NTP リファレンスを使用している日付 / 時間グループがわかっている場合は、該当する電話機 NTP リファレンスをそのグループから削除します。

依存関係レコードがシステムで使用可能でない場合、[依存関係レコード要約 (Dependency Records Summary)] ウィンドウにメッセージが表示され、依存関係レコードを使用可能にするための操作が示されます。このメッセージには、依存関係レコード機能によって CPU に高い負荷がかかることも表示されます。依存関係レコードの詳細については、P.A-4 の「依存関係レコードへのアクセス」を参照してください。

### 手順

- 
- ステップ 1** P.5-2 の「電話機 NTP リファレンスの検索」の手順を使用して、電話機 NTP リファレンスを検索します。
  - ステップ 2** 複数の電話機 NTP リファレンスを削除するには、[電話用 NTP の検索と一覧表示 (Find and List Phone NTP References)] ウィンドウで、対象となる電話機 NTP リファレンスの横にあるチェックボックスをオンにし、[選択項目の削除] アイコンまたは [選択項目の削除] ボタンをクリックします。
  - ステップ 3** 電話機 NTP リファレンスを 1 つだけ削除するには、次の作業のいずれかを実行します。
    - [電話用 NTP の検索と一覧表示 (Find and List Phone NTP References)] ウィンドウで、対象となる電話機 NTP リファレンスの横にあるチェックボックスをオンにし、[選択項目の削除] アイコンまたは [選択項目の削除] ボタンをクリックします。
    - [電話用 NTP の検索と一覧表示 (Find and List Phone NTP References)] ウィンドウで、電話機 NTP リファレンスの [IP アドレス (IP Address)] リンクをクリックします。その電話機 NTP リファレンスの [電話用 NTP の設定 (Phone NTP Reference Configuration)] ウィンドウが表示されたら、[削除] アイコンまたは [削除] ボタンをクリックします。
  - ステップ 4** 削除操作を確認するように求められたら、[OK] をクリックして削除します。削除操作を取り消す場合は、[キャンセル] をクリックしてください。
- 

### 追加情報

P.5-6 の「関連項目」を参照してください。

## 関連項目

- [電話機 NTP リファレンスの設定 \(P.5-1\)](#)
- [電話機 NTP リファレンスの検索 \(P.5-2\)](#)
- [電話機 NTP リファレンスの設定 \(P.5-3\)](#)
- [電話機 NTP リファレンスの設定値 \(P.5-4\)](#)
- [電話機 NTP リファレンスの削除 \(P.5-5\)](#)
- [日付 / 時間グループの検索 \(P.6-2\)](#)
- [日付 / 時間グループの設定 \(P.6-3\)](#)
- [日付 / 時間グループの設定値 \(P.6-5\)](#)
- [日付 / 時間グループの削除 \(P.6-7\)](#)